

熊本大学海外派遣留学生 報告書

(協定校サマープログラム／語学セミナー)

氏名	非公開		
所属	工 学部・大学院 土木建築 学科・専攻		
留学先機関名	ソウル市立大 学校 (国名： 韓国)		
参加プログラム 区分	☒ 協定校サマープログラム ☐ 語学セミナー ☐ その他：		
留学期間	2023 年 8 月 4 日－ 2023 年 8 月 18 日	留学開始 時学年	3 年次
奨学金 (奨学金を受給 した場合)	☒ 奨学金受給無し ☐ JASSO 海外留学支援制度 ☐ 国際奨学事業 ☐ トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 ☐ その他 ()		



1. 出発前の準備について

ビザの申請	☐ 有 ☒ 無 種類()	ビザ申請先	☐ 国内 ☐ 現地 場所()
留学に向けて 取り組んだ語学	☐ 英語 ☐ 独語 ☐ 仏語 ☐ 中国語 ☒ 韓国語 ☐ その他 (語)		
勉強方法	ハングル文字と発音、基礎的な会話表現などを勉強しました。		
必要経費 (留学に必要な 支払い費用) ※概算費用(おおよ その費用)	☒ プログラム費用 145,000 円 ☒ 宿泊費用(寮/ホームステイ等) 35,000 円 ☐ ビザ申請 円 ☒ 渡航費(☐ 片道 ☒ 往復) 27,000 円 ☒ 海外旅行保険料 7,190 円 ☒ 食費 70,000 円 ☐ その他 () 円		

2. 渡航～到着後の生活について

利用航空会社	関釜フェリー	手配	関釜フェリーのサイトから ※利用したサイト、旅行会社等
移動経路 ※往路のみ	フェリー、korail 線、地下鉄	到着 時刻	18:00 【※移動時間(約 28 時間)】
大学(寮)への 移動手段	☐ 大学手配の出迎え ☐ 知人の出迎え ☐ タクシー ☒ 公共交通機関(☐ バス ☒ 電車) ☐ その他 ()		
空港から移動する 際の注意点 行き方、料金等			
宿泊先	☒ 寮 ☐ ホームステイ その他()	宿泊 手配	☐ 大学の斡旋 ☐ 自分で その他()
部屋の種類	☐ 一人部屋 ☒ 二人部屋 その他()	ルーム メイト	☐ 日本人学生 ☒ 他国からの学生 その他()
その他生活に必要な 手続き、アドバイス (口座開設、保険、 携帯電話、荷物、 支払い方法など)	保険は大学を通して学研災に申し込みました。スマートフォンの sim は釜山の地下街のショップで交換してもらい、その後の設定までしてくれたので助かりました。支払方法は、ネットの送金サービスを利用して授業料や寄宿舎料を支払いました。		

3. 留学先の大学について

プログラムの概要について（授業・フィールドワーク内容、スケジュール等）	韓国語を習得するための 2 週間のプログラムに参加しました。プログラム初日にレベル分けテストで 3 つのクラスに振り分けられました。私が所属した初級クラスでは、ハングル文字とその発音の練習から始まり、最終的に街中や飲食店での会話などに至るまで幅広く学習しました。また、語学のほかに 2 回の体験学習が含まれており、それぞれ工芸作品と韓国料理を体験することができました。
留学先大学でのサポート体制について（語学面／学校生活／住居・日常生活等）	寄宿舍は、コンビニやカフェテリア、シャワー室、コインランドリーなどが備えられており、とても便利でした。また、平日は学生食堂が空いており、ラーメンや冷麺、定食などを安く食べることができました。
留学開始後に行った留学先大学の手続き（学生証、履修登録、大学 ID の設定等）	特にありません
休日や余暇の過ごし方（観光、現地学生との交流等） ※どうやって探したか、きっかけなども具体的に	休日は、ソウル市内の明洞や鍾路などの中心部へ行き、散策や観光、韓国料理、ショッピングなどで楽しみました。また、寄宿舍では合宿に来ていた台湾の学生と相部屋になり、英語でコミュニケーションを取りました。

4. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

韓国語に関して最初はほとんど話せず、英語を用いてやり取りするしかありませんでした。しかし、プログラムではスピーキング能力を重視して授業が進められたのでお店や駅で韓国語による注文をしたりできるまでに上達しました。習いたての言語でコミュニケーションをとるのは不安でしたが、相手に通じたときはとてもうれしかったです。

同じプログラムへ参加を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関することなど自由に記載してください）

自分は韓国語の能力がほぼゼロの状態です。プログラムに参加したのですが、授業はハングル文字などの基礎的なところから始まったので自信がない人でも気軽に参加できると思います。また、レベル分けテストを受けてよりレベルの高いクラスに行くこともできるので、ある程度上達した人にもおすすめです。

留学を通しての感想

今回の短期留学では、新たに韓国語を勉強することで知識の幅が広がりました。また、授業を通して韓国人の先生やそれ以外の国の人たちともやり取りすることができ、良い思い出を作ることができました。体験授業に参加したり、休日に街中を散策したりしたことも日本ではできない大切な経験になったと思います。